

東吉野村小学校と 交流学習

7月27日(水)、姉妹町村の奈良県東吉野村から東吉野村小学校14人の児童と、学校の先生方4人、教育委員会から3人の方が来町され、中央小学校と交流を深めました。東吉野村との交流は2年前から始まり、今年で2回目の交流となりました。

中央小学校からは6年生のみさんが迎え、午前中は東吉野村小学校の児童たちとレクリエーションを楽しみながら交流を深めていきました。お互いの緊張もほぐれ、その後の昼食作りや、プール教室ではすっかり仲良しな児童たちでした。

吉村虎太郎邸では、豊田庄二さんから交流のきっかけとなった吉村虎太郎のお話をしていただき、児童たちも真剣なまなざしで話を聞いていました。交流を通して郷土学習を深めるとともに友好の輪を広げることができ、両町にとつてより交流が深まった1日となったのではないのでしょうか。
(広報事務局)



レクリエーションで
交流を深めました



みんなで仲良くお昼ごはん



夏といえばプール！
児童たちもおお



吉村虎太郎邸前で記念写真



虎太郎の話をもっと真剣に聞く児童たち

奈良県東吉野村、昭和56年12月、旧東津野村と姉妹村として盟約締結をする。平成19年4月、津野町と姉妹町村の盟約締結をする。

交流のきっかけは吉村虎太郎。津野町芳生野で誕生した虎太郎は、幕末倒幕のさきがけとして天誅組を結成し、東吉野村で壮絶な死を遂げた。

訓子府町から 交換留学生

姉妹町の北海道訓子府町から7月30日、交換留学生が来町しました。交換留学期間は平成20年度から実施しており、今年で9年目となります。昨年度までは津野町が夏に訓子府町へ留学していましたが、今年は夏と冬の留学時期を変更しました。

留学期間は8月4日までの5泊6日で、訓子府小6年の齊藤麗さん、菅野彩月さん、居武士小6年の押野翔琉くん、竹本星太くんと、引率の訓子府町教育委員会・横山剛人さんが来町されました。

30日の歓迎セレモニーでは、緊張しながらも津野町でたくさん友だちをつくりたい、訓子府町と津野町の違いを学びたい、などそれぞれが何をしたいか話してくれました。

ホームステイ先では、高知観光に連れて行ってもらったり、友だちと一緒に川遊びや、町内の施設・イベントを楽しんだりして、すぐに家族と仲良くなりました。

学校では、木工教室や陶芸教室を行ったり、佐川の地質館へ学習に行ったりしました。作業中も、両町について



歓迎セレモニー



楽しく川遊び



お別れの朝



興津の海を満喫

の話をする姿が見られ、子どもたちだけではなく、指導してくれた地域の方とも交流を深めていきました。

また、山・川・海にも行き、北海道では体験できない、高知県の夏を体験することができました。

離町式では、池田町長から「ここで体験したことを訓子府町の友だちにたくさん伝えてください。そして、両町の交流の架け橋として活躍してくれることを期待しています」と声をかけられ一人ひとりと握手を交わし、留学先の家族や、先生、友だちに見送られながら、たくさんの思い出を胸に名残惜しそくに津野町を後にしました。

来年2月4日からは、津野町の子どもたち4名が、訓子府町へ留学します。

(教育委員会 学校教育課)